



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

 警告	回避しないと、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
 注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。


● お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。








してはいけない内容です。






実行しなければならない内容です。








なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上のご注意

 警告	
 分解禁止	分解・改造をしないでください。 感電・火災の原因になります。
 アースせよ	アース接続を必ず行ってください。 感電の原因になります。
	定格電流・定格電圧を超えた施工はしないでください。 過熱して火災の原因になります。
	電気工事（取付・施工）は有資格者が行ってください。 故障・感電・けがの原因になります。 電気工事は「電気設備技術基準」および「内線規程」を厳守してください。故障・感電・けがの原因になります。

 注意							
	ラックに固定して使用してください。 破損・感電・火災の原因になります。						
	使用するねじは、指定されたものを使用してください。 取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M4</td> <td>1.5~2.0</td> </tr> <tr> <td>M5</td> <td>2.9~3.9</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	M4	1.5~2.0	M5	2.9~3.9
ねじの呼び	適正締付トルク N・m						
M4	1.5~2.0						
M5	2.9~3.9						

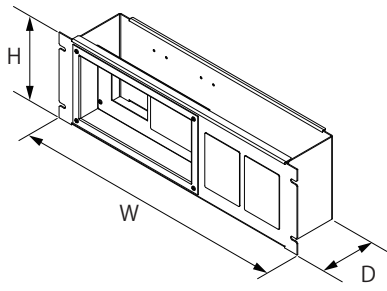
■使用上のご注意

 警告	
 分解禁止	分解・改造をしないでください。 感電・火災の原因になります。
 ぬれ手禁止	被覆に傷が付いた状態での使用や、濡れた手でのプラグの抜き差しはしないでください。感電の原因になります。
	電源コードまたはケーブルの引張り・はさみ・無理な曲げ・ねじり・傷付け・加工・加熱・重いものを載せるなどしないでください。断線して火災の原因になります。
	定格電流・定格電圧を超えて使用しないでください。 過熱して火災の原因になります。
	プラグの差込みが浅い状態で使用しないでください。 感電・火災の原因になります。
	電源コードまたはケーブルを束ねての使用は避けてください。過熱して火災の原因になります。 二重三重のたこ足配線はしないでください。プラグが抜けやすくなり、発熱して火災の原因になります。 刃の曲がったプラグは使用しないでください。 火災の原因になります。 プラグの抜き差しが弱い状態で使用しないでください。 発熱して火災の原因になります。 電源コードまたはケーブル・プラグ・コンセントが破損したままの状態で使用しないでください。感電・火災の原因になります。

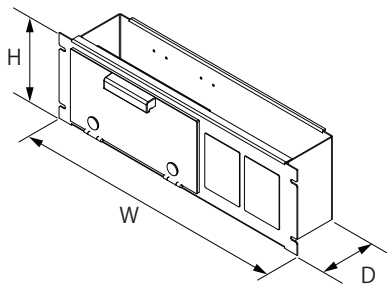
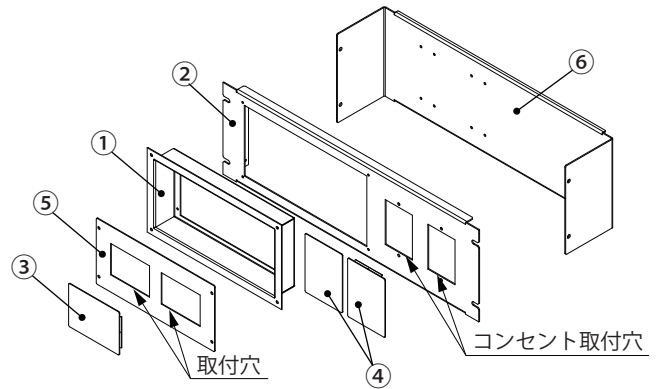
⚠ 警告

⊘	増締めの際、必ず差込プラグを抜くなどして、電源が供給されていないことを確認してから作業してください。感電の原因になります。	⊘	通電中に電源接続部の端子カバーを開けないでください。感電・火災の原因になります。
	次のような場所では使用しないでください。火災・故障の原因になります。	!	定期的にプラグの表面や差込部を掃除してください。火災の原因になります。
	・高温、高湿となる場所 ・振動、衝撃のある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・標高2000m以上の場所 ・ノイズ(電界・磁界)の強い場所 ・水滴のかかる場所 ・導電性粉塵(カーボン繊維・金属粉など)のある場所		必ずプラグを持ってまっすぐに引抜いてください。内部の電線が切れて、焼損・火災の原因になります。
	・腐食性ガスのある場所 ・可燃性ガスのある場所		20Aタイプの場合、コンセント1口につき15A以下で使用し、合計20A以下で使用してください。

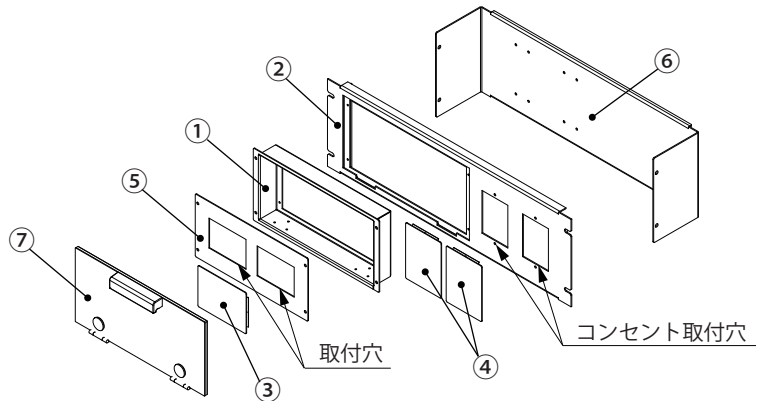
■各部の名称・仕様



RD24-15JA



RD24-15JWA



番号	部品名	材質	板厚 mm	塗装色	数量	備考
①	パネル枠	鉄	1.2	ブラック	1	—
②	パネル本体	〃	1.6	ライトベージュ	1	—
③	ブラインドパネル K*	〃	0.8、1.0	ブラック	1	—
④	ブラインドパネル LB*	〃	〃	ライトベージュ	2	—
⑤	パネル	〃	1.2	ブラック	1	—
⑥	ベース	〃	1.6	ライトベージュ	1	—
⑦	ウインドウ	アクリル	5.0	—	1	ミスティースモーク

*ブラインドパネル K・ブラインドパネル LB・コンセント取付穴・取付穴は、RD24-15JW・RD24-15J には付いていません。

品名記号	外形寸法 mm			製品質量 kg	呼称	摘要
	W	H	D			
RD24-15JA	480	149	100	4.2	3H	プレート型 SW、コンセント穴付
RD24-15J	〃	〃	〃	4.3	3H	プレート型 穴加工なし
RD24-15JWA	480	149	100	4.5	3H	ウインドウ型 SW、コンセント穴付
RD24-15JW	〃	〃	〃	4.6	3H	ウインドウ型 穴加工なし

H=50

☞注意 ☞ ラックに取付ける際は、化粧ねじ M5【RD75】をご利用ください。

●付属品

名称	数量
取扱説明書(本紙)	1部

■取付方法

●ブレーカの取付方法

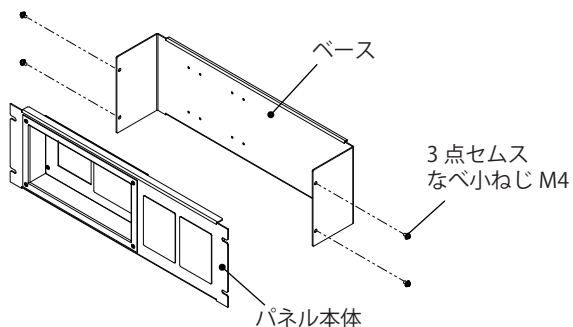
【ブレーカ対象製品】

- ・サーキットブレーカ：NE52C シリーズ、NE53C シリーズ
- ・漏電ブレーカ：GE52C シリーズ、GE53C シリーズ
- ・モータブレーカ：NE53M シリーズ

ご注意

RD24-15J・RD24-15JW は、ブレーカや計器類などを取付ける際は、ベースおよびパネル本体に穴加工が必要になります。

1. ベースとパネル本体を取付けている3点セムスなべ小ねじ M4 (4カ所) を取外してください。

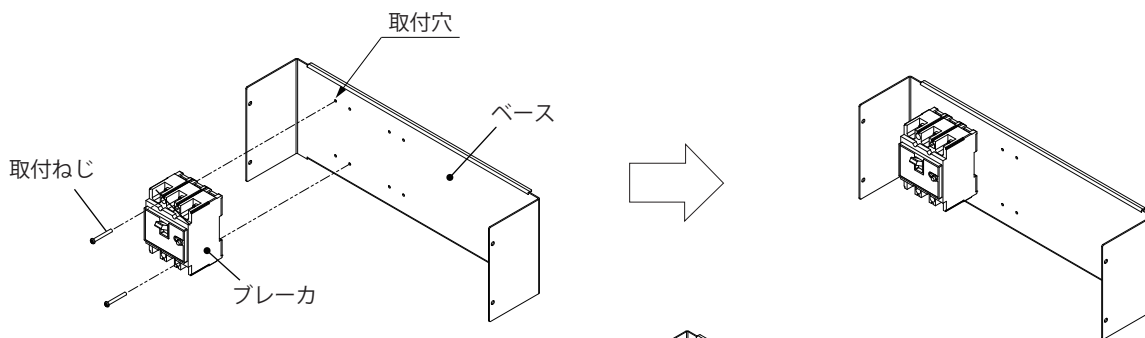


RD24-15JA

⚠ 注意				
!	取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M4</td> <td>1.5~2.0</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	M4
ねじの呼び	適正締付トルク N・m			
M4	1.5~2.0			

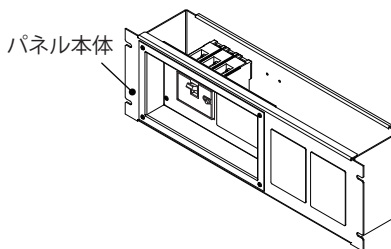
2. ブレーカをベースの取付穴に、ブレーカに付属している取付ねじ (2カ所) にて取付けてください。

ご注意 ブレーカ取付ねじの適正締付トルクは、ブレーカの取扱説明書にて確認してください。



3. 2. にパネル本体を取付けてください。

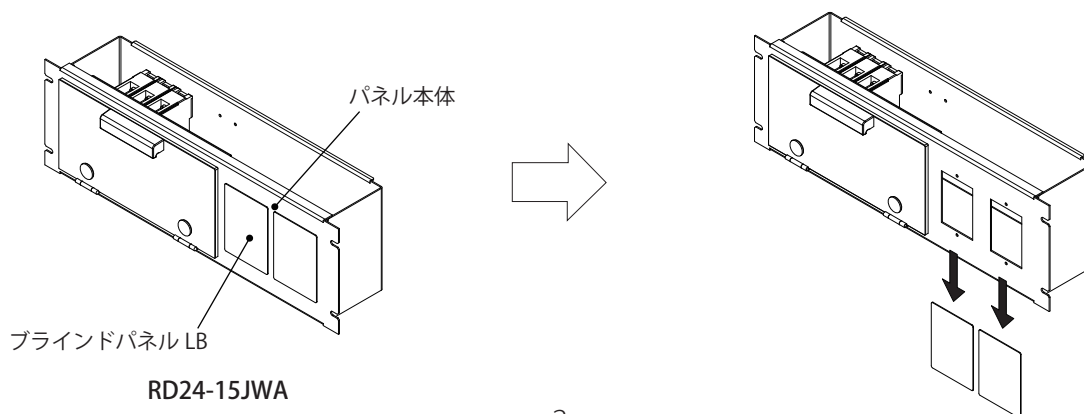
1. と逆の手順で行ってください。



●コンセントの取付方法

市販の埋込コンセント (定格電流 15A) で、パネル取付ピッチ 83.5mm タイプについては、パネル本体のコンセント取付穴を使用して取付けができます。

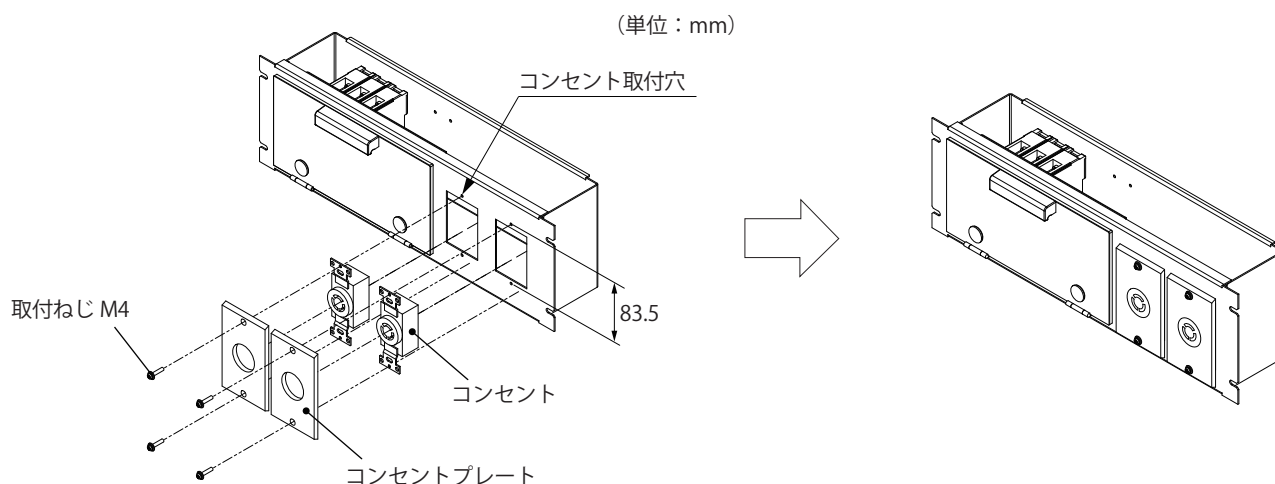
1. パネル本体に取付いているブラインドパネル LB (2カ所) を、下にスライドさせて取外してください。



RD24-15JWA

2. コンセント取付穴(4カ所)を利用して、市販のコンセントとコンセントプレートを取付ねじ M4 にて取付けてください。

【注意】 コンセント取付ねじの適正締付トルクは、コンセントの取扱説明書にて確認してください。



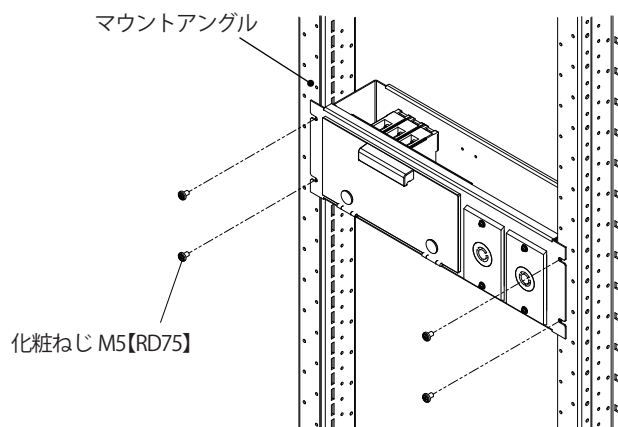
●マウントアングルへの取付方法

マウントアングルに化粧ねじ M5【RD75】にて取付けてください。

【注意】

本製品には、取付けねじは付属されていません。
化粧ねじ M5【RD75】をご利用ください。

(単位：mm)



⚠ 注意



取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。
締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。
また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M4	1.5~2.0
M5	2.9~3.9

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社のお客様相談室にお問合わせください。
この取扱説明書の内容は2019年3月現在のものです。